

学習成果レポートⅡ

帰国後報告

2022 年度 2 期発

アイルランド	・・・p1
アメリカ	・・・p3
イギリス	・・・p26
オーストラリア	・・・p34
カナダ	・・・p43
スウェーデン	・・・p54
チェコ	・・・p56
ニュージーランド	・・・p57
フランス	・・・p58
フランス領ポリネシア	・・・p63
韓国	・・・p64
台湾	・・・p65
中国	・・・p73



PDF のしおり機能から希望の国や大学のページに飛ぶことができます

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アイルランド・リメリック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	間違ふことを臆することなく発言する
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	わからないところはわかる人に聞いて不安点をつぶす

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	引っ越し先のホストマザーが最後の 1 か月ほどほとんど夜ご飯を作らなかったため、代わりにハウスメイトと夜ご飯を作ったりしていた。
中間報告からの変化	特になし
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	新しい家ではホストマザーのことがハウスメイトとの間でもかなり大きな問題になっていましたが、自身の部屋がしっかり電気も明るく程々にキレイな所で生活できたので、引っ越しを決めてよかったと思う

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アイルランド・リメリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	今回の留学を通して、積極的に英語を話すという心持ちや、英語を使って英語の学習をすると言うように、今までの学習方法からかなり変わった方法で学習し続けた成果もあり、英語の語彙量が格段に増えたと感じました。さらに、新しい単語を見つけて調べた時に、今までは何度も調べ直してもすぐ次見た時には忘れてしまっているということが多々ありましたが、最近では 1 度か 2 度同じ単語を目にしてから、それから記憶に定着するということが多くなってきたので、かなり効率良く学習ができ、学習のスピード、効率が格段に向上したと思いました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	語学コースということもあり、他大学の日本から集団で来た日本人留学生も沢山いましたが、ほぼ常に同じクラスメイトの異なる国籍、言語を持つ人同士でのコミュニケーションを大切に、常に英語を話して、日本人学生との交流をするときも、できるだけ英語で話すというように心がけました。そして、効果があった勉強法は英語で色々なことを調べるということです。単語を調べるときなどはもちろん、英語以外の日常生活でインターネットで調べ物をする時もほぼ英語で調べたり、常に英語漬けの環境を自分で作ることを心がけてたことにより、クラスや友人と話す時もスッと英語が出てきたりするので、効果があったと思いました。反省点は、留学に行く前にもう少し英語をしっかり勉強するべきだったと感じました。留学に来てすぐは、全く喋れず、とてももどかしさを感じたりすることが多く、半年という短い期間というもあり、ようやく生活に慣れてきて、生活が充実した頃に、日本帰国という流れだったので、日本にいた時から様々な人との英語でのコミュニケーションに積極的に取り組んでいたら、もっとより充実した留学生活だったのかもしれないと思いました。しかし、留学に来てからは自分にできることを全て取り組み、積極的にコミュニケーションをすることを常に意識していたので、留学期間中の後悔することは 1 つもないと思っています。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	私の割り当てられたクラスは、6 人ほど、かなり少人数のクラスで、とてもレベルの高い人たちが多く、ほぼ全員がそれぞれ違う母国語を持っているので、休み時間や、授業中など常に英語でコミュニケーションをしていたのでとても良い環境だと思いました。
中間報告からの変化	クラスメイトの何人かとは、週末にシティーに遊びに出かけたり、旅行に行ったりと楽しい時間を過ごしました。さらに、大切な親友もできて、帰国後も常に連絡を取り合っていて、お互いにまた再会しようとする約束をして、最初では想像もしてなかったのですが、とても大切な友人と遠い異国で出会えたことに喜びと驚きがあります。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学中に、たくさん友人と出かけたり、遊んだりしてその時間を通して、たくさん英語でコミュニケーションをして、英語の勉強だけでなく文化の違いなどを学ぶことができたので、できるだけ部屋に籠っているのではなく、休日は友人とたくさん出かけて良かったと思いました。反省点を一つ挙げるのなら、最初はなかなかホストファミリーとコミュニケーションができず、会った時に軽く挨拶をしたりぐらいで、あまり深い話などできず、最初は喋りかけ方が分からず、戸惑っていたのですが、今思えば、うまく喋れなくても、もっと積極的に最初から話しかける癖をつけるべきだったと感じました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・アイオワ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語を話すスピードが速くなりました
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	もっとたくさんの人と交流をした方が良かったのではないかと後悔があります

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	良かったといえますがもっとこうだったという点があります
中間報告からの変化	友人と喧嘩することはなかったですがカルチャーショックなこともありました
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	話し合うことの大切さと理解というよりは時には諦めることも大切だと学びました

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オザークス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（＋語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	一つ一つの科目に対する理解が深まり、その科目に対する自分の考えを、英語で発表するにはまだ難しいが、深めることができたと感じる。最初は英語を聞き取り、何を言っているのかに注意するばかりで、内容をほとんど理解できていなかったが、今では授業内容を理解し、自分なりの考えを持つことができたと感じる。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	チューター制度の利用、分からないことを先生や友達に聞いて、自分一人ではできないと思ったことは、積極的に自分から行動し、人に頼ることを頑張った。効果があつた勉強法は、実際に思ったことを人と話し合うことだと感じる。そうすることで、自分の記憶に残りやすくなるのではと考える。反省している点は、最初のころは、質問があつても聞かぬのが恥ずかしく、聞かずにそのままにすることが多かったが、そのせいで課題のやり方を間違え、評価をもらえなかったことがあつたので、それを反省し、その次からは質問をすることを心掛けた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本に帰国した今でも連絡を取り合える仲の友人を作ることができた。留学中の生活は、周りにお店はあまりないが、少し歩けばそこそこレストランはあるため、友達と週末や学校おわりに出かけて楽しめる。
中間報告からの変化	新しい友人はそれほど増えなかったが、当初から仲の良い友人とさらに仲を深めることができたと感じる。留学中の生活の変化は、あまりないが、日が出ている時間が短くなったため、用事はなるべく学校が終わったらすぐに済ませるようにした。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	文化や習慣の違いがあり、それを理解するためや信頼関係を築くために、自分が思ったことや疑問に思うことは口に出して伝えることが良かったと思う。反省している点は、自分の英語力に自信がなく、自分からあまり積極的に新しくあつた人に話題を触れなかったところである。英語があまりできないことを気にする人は、自分が思っているより全然少ないため、自信を無くす必要はなかったと感じている。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	語学学習についての学科授業を受講していたため、英語、中国語を効率的に学べたと感じた。わからないことを近くの学生や先生に気軽に聞けるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	課題を必ずすること。予習復習を欠かさずしたこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	いい友人、優しいホストファミリーに出会えたから
中間報告からの変化	日本人の留学生よりも現地学生と話すことが多かったように思う。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自室にこもって宿題をしていたため、もう少しリビングに顔を出してホストファミリーと会話すればよかったと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州大学サンバナーディーノ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	授業などのプレゼンの中で自分の話したい内容を自然に話せるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	課題などに取り組む際に、守るべき最低限の要点以外にも自分で必要だと判断した工夫を追加したり、先生にその工夫としてどのような取り組みが必要であるかを質問したりした。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	寮での生活やアメリカの食事に適応できなかったから。
中間報告からの変化	生活リズムが整ったことで、健康的になった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ルームメイトともう少し会話をしておくべきであった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力があがったと感じた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	できるだけ現地の友達と会話するよう心がけ、効果があったと感じた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	とても親切にしてくれ、たくさんの友達ができたから。
中間報告からの変化	さらに仲が深まり、色々なトピックの会話ができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から話しかけることを意識し、その結果より多くのコミュニケーションを取ることができて良かった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	課題をこなす良いペースを見つけることができた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業の合間と授業後に図書館へ行って課題、予習/復習をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	様々な繋がりから多くの友達を作ることができた。
中間報告からの変化	関係がより深くなり、友達と過ごす時間が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ルームメイトと初めから仲良くすればよかったと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	・リスニング能力が上がった ・英語でコミュニケーションをとることに慣れた
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	・わからないことは聞き返す ・毎日誰かと英語で会話する等の日々の積み重ねだと感じた

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	自分なりに頑張ることができたから
中間報告からの変化	友達ともっと仲良くなることができた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	人見知りな性格ですが、なるべくたくさんの友達を作りたいと思って積極的に人と話すようにしました。ストレスに感じることもありましたが、その分嬉しいこともありました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあと感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	授業が進むにつれて、学習内容もどんどん深くなって行ったが、日頃の予習、復習などの成果もあり、問題なく授業を受講することができた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	友達に助けを求める。勉強する時間を確保する。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ほとんど日本語を話すことなく生活できた上に、多くの友達ができた。友達と、楽しい瞬間も、苦しい瞬間も過ごすことで、とても素敵な友達関係を作り出すことができた。喧嘩もしたが、その分、お互いの絆が深まった気がした。
中間報告からの変化	友達それぞれの人間性をより深く理解することができた。より関係が深くなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	語学が他の子に劣っているからといって自分の意見を言わなかったり、不満を言わないのはとても損をしていると感じた。ムかつく時は怒りをあらわにすることで、お互いの人間関係をより深くすることができた。また、友達を愛し、それを表現することがいかに大事かを知ることができた。愛情表現もさらにひとと関わる上で大切であるのかを改めて実感することができた。最初から自分を強く表現できれば良かったと感じた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	日常的に使える英語が身についた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	やはり grammar の科目が 1 番苦手だったので、もっと時間をかけて学習するべきだった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本人のみならず、現地の人とも友達になることができた。
中間報告からの変化	特に無し。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	現地のルームメイトと一緒に暮らすことは大変だったが、いい関係を築けたことで楽しく過ごせた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力が向上し、聞き返す頻度が格段に減りました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ホームステイだったため、家にいる時はなるべくリビングにいて家族と会話をするように心がけた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	とても良いホストに巡り合えて、たくさん初めてのことを経験させてもらいました。クラスが全員日本人だった点にはがっかりしましたが、みんな良い人たちで良かったです。
中間報告からの変化	1人で行動することができるようになった。友人との仲も深まり、出かける頻度が多くなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	合わないと思った子と無理に合わせようとしなかった。良いところや自分にはないところを素直に尊敬することができたところが良かった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学スタニスロス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	相手に聞き返すことなく、相手の話している内容がスッと頭に入るようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	とにかく現地の友達と交流して、英語力を伸ばす。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	大学側のサポートが非常に手厚く安心して生活できたため。
中間報告からの変化	良好な人間関係を維持できた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分の意見を主張することは大切だが、相手の意見を受け入れる寛容さも大切。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレーベイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力、語彙力
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	寝る前に英語のニュースを聞く。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	食生活があまり合わなかった。
中間報告からの変化	特になし。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	積極的に話しかけた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア大学ロサンゼルス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	前半の授業では、プロデューサーという立場の役割を多角的な面から学びました。後半の授業では、アメリカのエンターテインメントを制作している企業の関わり方や映像ビジネスの根幹を広く学びました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	わからないことや質問したいことがあった場合は、積極的に手をあげて質問をするようにしていた。授業内容を録音して、後々わからなかった部分を確認するとより深く理解できるようになると思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホームステイ先では、2 週間の内に、ホストマザーのバースディパーティ・サンクスギビングパーティ・ハウスパーティと 3 つのパーティがあり、様々な人と関わることができたため。またインターナショナルグループでは、サンタバーバラに旅行に行ったりや様々なイベントに参加できたため。
中間報告からの変化	ロサンゼルス土地や公共交通機関がより分かるようになったため、行動範囲が広がりました。例えば、バスに乗って 1 時間かけてハリウッドや LA のダウンタウンに行けるようになりました。友人とはディズニーランドに行ったり、日本文化や多文化について政治や宗教など様々なトピックでディスカッションできるようになりました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ホストファミリーでは、自分の使ったものや部屋をきれいに常に綺麗にしてするようにしていた。そうすると、ホストファミリーからの信用も深まり信頼もしてくれるためより深い絆を築けると思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・チャタム大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	日常会話では、日本語で普段話しているように英語で話せるようになった。授業でも、積極的にディスカッションに参加できたり、writing でも自分自身が書きたいことを様々な言い回しで書けるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	小説を各自で進める課題があったが、計画的に進めることができなかった。英語で文章を書くとき、できるだけ自分が伝えたい形で書くようにすること。時には、翻訳機を使い新しい文法を覚えること。ほかの学生の英語をよく聞くこと。それを真似してみることに。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本人の留学生やインターナショナルの留学生や日本語を勉強しているアメリカ人学生など、様々な人と関わることができた。旅行もインターナショナルの留学生と行くことができ、とても良い経験になった。
中間報告からの変化	中間報告の時より、英語の実力も付き、課題も楽しくできるようになった。日常的な会話も楽しくできるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	SNS などで連絡をよく取ること。できるだけ一緒にご飯を食べること。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・デラウェア大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	使っている文法や語彙のレベルはそこまで向上しなかったが、自分の持っている知識を上手く使う技術が向上した。というより文法や語彙に関しては自分の力で上げることが可能で、留学に行く目的はむしろ、インプットよりアウトプットの練習だと思う。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	その日の夜に次の日話すことの台本を考えるのがかなり効果的だった。英語を話そうとするときによくやりがちなのが、話したいことを話すのではなく、話せることを話そうとしてしまうことだと思う。だから自分の言いたいことをそのまま英語にする準備をあらかじめ行う練習が大切で、なおかつここであえて台本の内容を次の日に話すことにすることによって、次の日スラスラと会話ができて、自信にもつながるため一石二鳥だった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	私は語学留学であったため、様々な国からの友達が出来たが、それがとても楽しかった。色々な国の価値観や文化を知り、英語だけでなくもっと人間として大切なものを得たような感覚だった。毎晩、寮のみんなとそれぞれの国の食事をシェアしながら、これは美味しいだとかこれは美味しくないだとか笑いながら話していた半年間が、本当に楽しかった。
中間報告からの変化	特にない。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	全くもって反省点はなく、本当に本当に完璧な半年間だった。非の付け所がない人生で最高の半年間だった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ニューヨーク州立大学プラッツバーグ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（＋語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	話すのが速かったり、なまりがある人の英語を理解するのに以前は非常に苦労したが、今ではほとんど問題なく聞き取れるようになった
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	まだ TOEIC を受けていないため目標を達成できたかはわからないが、リスニング力を伸ばすために授業では話すのが速い生徒の話を特に注意して聞くようにしたり、リーディングも分からない単語はメモにとって後から復習するようにした

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友人も多く作ることができ、仲のいいグループもできた
中間報告からの変化	いろんな場所に遊びに行ったりする仲のいいグループができたこと
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	もっと授業で積極的に話しかけて授業でも友人をより作れるようになりたかった

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学シャーロット校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	学習面では、リスニング力とスピーキング力がとても上がったように思います。一対一であれば、一つのトピックについて、英語で 2-3 時間ほど会話ができるようになりました。また、生活面では、いろいろな人の考え方に触れていく中で、ストレスコントロール力が身につく、留学前以上に穏やかかつ成熟した性格になったと思いました。不安や苛立ちを感じる場面に遭遇しても、それも成長につながるよね、と前向きな言葉が口から出るようになりました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	各授業の前後に課題以外のための 1 時間の復習と予習、授業中にとったノートは後日改めて書き直す、わからないことは友達や教授に聞くなどを行い授業の内容を定着させました。現地の友人に時間を作ってもらい、とったノートをもとに授業の内容を自分の言葉で言語化するという勉強方法を行いました。英語力だけでなく授業への理解度も高まりました。反省点としては、留学初期に課題の量に圧倒されてしまい複言語の授業を多めに取ってしまいました。それらの授業からも多くのことを学びましたが、留学後半には英語に慣れてきて時間が有り余ってしまうことがしばしばあったので、もう少し根気良く哲学の授業を取り続ければ良かったと後悔しています。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	様々な国籍の友達を通して、多様な文化・言語を知ることができました。色々な国の人に会えたのはアメリカ南部の地域に留学したからこそだと思います。
中間報告からの変化	特に大きな変化はなく、留学中は、毎日いろいろな現地の友達とご飯をしたり勉強をしたり、時々お互いの国や趣味についたり雑談をするなどして生活をしていました。中間報告の時点では、女の子の友達を中心に誘われたら出かけるという受け身の生活をしていましたが、後半からは自分から話しかけるように努めて老若男女問わず友達ができました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	“アメリカ”の文化(American culture)ではなく、“あなた”の国の文化(culture in your home country)に興味を抱く姿勢を示すように努めました。相手の母国や簡単な母語での挨拶などを覚えるようにして、敬意を示すようにしました。そうすると、日本に興味がなかった友達も次第に日本や私に興味を持ってくれるようになり、話が弾みました。配慮した点は、会話中微笑みを絶やさないようにしたこと。反省点は特にありません、自分の内向的な性格を考慮すると最善をつくしたと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学シャーロット校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	電話でのやり取りが出来るようになったこと、日常会話がほとんど聞き取れるようになったこと。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	課題を必ず提出するようにしたこと、分からないことはすぐに聞くようにしたこと、苦手なリスニングの課題はネイティブの友達に教えてもらいながら取り組んだこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	ルームメイトのうちの 1 人が毎晩 5～6 人を夜遅くまで部屋に呼んで騒いでいたため、寝不足の日々が続いたから。
中間報告からの変化	日本人の友達とともに仲が深まり、旅行に行くこともできて沢山の思い出ができました。現地の友達ともご飯を食べたり、メッセージのやり取りをしたり、中間報告以降に仲良くなった子もいます。生活の変化としては、既に記載しましたが、ルームメイトがうるさくなったことです。寝不足になって体調が優れない日もかなりあったので、すごく迷惑でした。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	共同生活の中で、シャワールームの利用時間には気をつけました。現地の学生は、朝に入ることが多いので、夜に浴びることを徹底して、時間も遅くなりすぎないようにしました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイパシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	言語の授業では、英語と学習言語を瞬間に頭で入れ替えることに苦労していたが繰り返し授業内外で話す習慣をつけることによってスムーズにできるようになり言語スキルをあげることができた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	分からないことは積極的に教授やクラスメイトに助けを求める。どの教科でもチューターに通って疑問を解決するように努めた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	学校内外で様々なアクティビティやイベントに参加し、多くのコミュニティに属することで多国籍な友人関係を築くことができたから。
中間報告からの変化	学校外での友人が増えてきて、授業以外の時間を大学以外の場所や大学以外の友達と過ごすことが増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分の意見やアイデアをしっかり伝えることで共同生活でも遊びでも相手と心から向き合うことで、何事もベストな選択ができるようになった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・フロリダ国際大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語ががかなり聞き取れるようになり、知っている単語の数や会話で使えるようになったフレーズも増えた。留学前より英語で会話することに抵抗がなくなり、今では日常会話は少しスムーズに行うことができるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	単語を覚えることは留学中にとても重要な勉強だった。会話の内容や文章を読むうえで文法を若干いっても単語が分からず全く理解できないということがあるので、単語の勉強をして語彙力をつけたことは役に立った。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	毎日会話して笑い合い、お互いの文化に興味を持ち、切磋琢磨できる友達ができただから。
中間報告からの変化	祝日を友達家族の家で過ごしたり、勉強を助け合ったりとより深い友情関係を築けた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	私は静かな性格の方だが、留学中はシャイにならず積極的に遊びに誘ったり話しかけたことは友達を作るうえで効果のあった行動だった。また日本とアメリカのリアクションの違いがあるので、相手を嫌な気持ちにさせないために気を付けていた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立インディアナ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	米国と日本での考え方の比較 レポートの作成方法
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	期限内に課題提出 課題提出前に文法などミスがないかチェック 余裕をもってもう少し課題に取り組めるとよかった

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本人の学生同士ばかりでいるのではなく、現地の学生と過ごす時間を作り、新しいフレーズなどを学ぶことができたのでいい経験になったと思う。
中間報告からの変化	特に中間と比較して変化したことはありませんが、寮生活も快適でし、Conversation partner はアメリカでとても親切で様々な体験をさせてくれました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	もう少し積極的に様々な人と関わることができてよかったのかなと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立インディアナ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	授業で一回は発言するようになった。オンライン TOEIC でリスニングが満点だったことからリスニング力がついたことを実感した。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	自分の集中できる空間を見つけること、また分からない時は友達でも誰かに聞くことで時間を有効的に使用して勉強に取り組むことが出来た。エッセイの執筆にあたってペアレビューをしたときに当たり前だが周りと生徒と比べると語彙力が低いことに気づいたのでもっと洋書を読んで語彙力を高めたい。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	毎日昼の空き時間にできるだけ課題を終わらせて夜はみんなで遊ぶ生活をした。他の国の留学生と過ごすことが多かったが日本では馴染みのない友達との会話で使うスラングを学んだり、他の国の文化や意見を聞いて面白かった。ワールドカップを相手国の友達と一緒に感染するなど日本では経験することが難しいことが出来て楽しかった。
中間報告からの変化	結局仲がいいグループでは最後まで喧嘩ばかりしていたけど自分の意見を伝えることと相手を理解して妥協点を見つけることの大切さを学べた。喧嘩は多かったがその分お互いの考えをぶつけ合って理解しより仲良くなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	最初から諦めずにしつこいくらい話し続けたおかげで最後は周りの子と同じくらい会話に参加することが出来、今まで一番苦手だったスピーキングに関しては四か月間で本当に成長した。反省していることは最後の一か月で新しい友達が出来てまた世界が広がったので仲のいいグループの中だけでなくもっといろんな人と関わる時間を作ればよかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチン・ピー大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（＋語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	授業内容が確実に理解できるようになったのと、現地の学生との中も深まり、遊ぶことが増えた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	実際にコミュニケーションを取ることが一番英語の運用能力を上げるという点でも、文化を学ぶという面でも最適な方法でした。会話の中で分からない単語を教えてもらって、メモを取り、実際に使うことで自分のものにしていきました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	英語力が伸びるにつれて、話す内容がより深くなり、仲も深まっていくことを実感しました。英語を学ぶ理由が、人と人の関係を構築するためという風に変っていきました。
中間報告からの変化	連絡を取り合っけ出かけに行ったり、プライベートで会うことが増えました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	文化面や宗教、セクシャル、人種など、日本ではなじみのない問題が、アメリカにはあり、知識不足を実感しました。そのため、それらに関するトピックが話されているときは、発言にはとても気をつけました。知らないなら会話には入らないようにしたり、相手を否定するような発言は避けるようにしました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ウィンチェスター大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング能力
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	フラットメイトや先生との会話が一番の勉強方法だった

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	フラットメイトやバディと交流ができた。
中間報告からの変化	英語の間違いを恐れず、積極的に話しかけることができるようになった
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	クラブなどにより積極的に参加すべきだった

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	専門的な単語を学ぶことができたと思う。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	課題がいままでにない量で、常に課題に追われる日々でしたがなんとか全ての課題をやりきることができた。人文学の授業では専門的な単語が多く苦戦したが、現地の生徒の助けもあり新しく多くの単語を覚えることができた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ネイティブの友人と話すことで現在使われている英語を知ることができ、スラングや、チャットで使う略語など授業では習うことができない英語を知ることができたことができたため。
中間報告からの変化	3ヶ月という短い期間だったが、親友と呼べる友人ができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	余裕をもって課題を進めていたつもりでしたが、思いのほか一つの課題に時間がかかり、朝まで学校で課題をするなど健康とは言えない生活を送っていたせいか体調を何度も崩してしまったため、自分の体調管理にもっと気を配らなければならなかったと反省しています。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・キール大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	授業が進むにつれてリスニング力が伸びてるように感じた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	予習のリーディングの量が多く、初めはきっちり予習していたが、それだと睡眠時間があまり確保できなくなってしまうので、重要な部分だけきちんと理解できるようにするなど効率的に勉強すると良いと感じた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	なにかサークルに入ればもっと人脈を広げられたのかなと感じたから
中間報告からの変化	現地の友達ができたこと
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	もっと自分から積極的に遊びに誘えればよかったなと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ケント大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（＋語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	特に日常生活における、友人や周りとの英会話において中間報告よりも自信をもって行えるようになり、より流ちょうにコミュニケーションを取れるようになった。大学の講義内容理解について、特にリーディングやリスニングの観点から、中間報告より更に深く理解できるようになった。スピーキングにおいて、セミナーの時間で、中間報告以前では、全く話せていなかったことに、後半は自分の発言機会を増やすことが出来、2、3 文ではあるが具体例を挙げながら首尾一貫した内容で自分の意見を表現できるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	リーディングの課題の際に、声を出しながら読むこと、疑問に思ったことや自分が考えたこと感じたことを言葉にしてアウトプットするように心がけたこと。独り言も、英語で話すようにしていた。留学中は、課題等も多く、一人で過ごす時間も多かったのとにかくアウトプットを一人でも出来るようにしていた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	一緒に食事をしたり、ワールドカップの観戦をしたり、日本にいたらあまり経験をしなかったであろうことも体験できた。クリスマスが近いということもあり大学内や地域内でのイベントも多く、友人を誘って参加し、外にもたくさん出て思い出作りも出来た。
中間報告からの変化	中間報告では、一定の友達としかあまり話していなかったが、中間報告以降は、自分から進んで他の友人にも声をかけ、イベントに誘うことを心掛けたことで今までにない経験をする事が出来た。さらに、人と関わる機会を増やしたことで、ネガティブ思考になりがちだった部分を変えることが出来た。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	最初は自分から人との関りを制限してしまっていたが、自分から積極的に、様々な人と関わることでそこからコミュニティの輪が広がり、新たな出会いもあったりして、何事でも積極的に取り組んでいくことはとても大切だと感じた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・サセックス大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語に不安に思うことなく、色々な人に声かけることができるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日の単語の勉強や、日常で聞こえてくる英語でわからなかったことをメモして新しいフレーズやカジュアルな使い方を学びました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学を通してでしか出会えないような海外での親友に出会えたこと。
中間報告からの変化	想像していたより、国籍や文化関係なく友人関係を築けることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	今までよりももっと自分の意見をしっかり伝えても大丈夫なんだと気づくことができた。反対にしっかり伝えないと相手に不信感を与えてしまうのだと感じた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	十分あった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ノーサンプトン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（＋語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	スピーキング、ライティングが向上した。仕事処理が早くなった。計画的になった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	英語に触れる環境づくり、ディクテーション、読書量を増やす、反省点－新しい人と関わるようにすべきだった

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	中身のある人間関係を築くことができたが、クラスメイトとの仲は進展しなかったため。
中間報告からの変化	ルームメイトとトラブルがあったりしたが、お互いに譲歩し話すことで前より良い人間関係が作れた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分と相手のバックグラウンドや価値観はちがうということを念頭に置いた上で、相手に興味を持ち、知ろうと心がけた。何か相手から直して欲しいことを言われたあとは、その後も自分の行動は大丈夫か確認した。寝起きや疲れているときなどで、あまり話す気分ではないとき人を避けがちだったが、貴重な時間なので無駄にすべきではなかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ノーサンブトン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	ほとんどの科目で学期末に文献レビューの課題があったので、テーマに沿った文献をいくつか読んで、要点をまとめて文章化する力が付いたと思います。また、沢山の文献を読む必要があったので計画的に読み進めていく力もついたと思います。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	1つの授業や文献で、様々な視点を考えて向き合うように意識していた。効果があった勉強法は授業ごと発表されるトピックに関する単語を前もって調べてノートに記録しておき、授業前までにノートを何回も見直しておくこと。また、そのノートを写真に撮って簡単に携帯でも見られるようにしておく勉強法が私には効果があったと思っています。授業や提出物に合わせて計画的に進めていけるように気を付けていましたが、想像以上にどれも時間が掛かってしまったりぎざぎざになってしまったり、もう少し時間を掛けた買ったと思う部分が多いので反省していて、直さなければいけない部分だと改めて自覚した。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	人が集まる所に行く機会は週に何度かあったが、なるべく多く行きたいと思っていたにも関わらず、自分の体調を理由に機会を逃してしまうことが多かったから。留学中の生活については勉強をしつつも自分のしたいことを全期間において続けることが出来たため概ね満足しています。
中間報告からの変化	年明け以降、学期末テスト・提出物の準備期間の授業がオンライン開講だったのでクラスの友達と会って話す機会が少なくなりました。また、自分自身もそれらに追われてしまい、学生が集まるような学内のイベントがあっても手が回らなくて参加することがほとんど出来ず、交流を広げることがあまり出来なかった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面において、留学期間の途中まで睡眠時間が安定しなくて不規則な生活になってしまっていたが、11月後半くらいから色々な睡眠時間を試して自分に合う安定させられる時間を見つけ、生活を安定させて、それでも時間が足りないと思うことはあったけれど時間をより有効活用出来るようになったことが良かった。しかし、特に反省している点は、一つのことに時間を掛け過ぎてしまうことが多く時間がないと感じることが多かったため、もっと全体を見て計画的に行動出来るようにしないといけなかったと感じており、これからも心掛けて生活して克服しようと思っています。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ヨークセントジョン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	完璧に聞き取れるようにはなっていないが、1 人で旅行に不自由なく行けるくらいのレベルにリスニング、スピーキングが向上した。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	とにかくたくさん英語を聞くために、ホストファミリーと料理をして交流したり、図書館でラダーシリーズを借りて毎日日本を読んだりした。中でも効果を実感したのは、洋画を英語字幕で見ながら知らない単語や言い回しを調べてメモをするということだった。反省点としては、日本人といえども日本語で話してしまったところ。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友人同士のトラブルに巻き込まれたが、狭いコミュニティの中で距離をとることが難しく、ストレスに思うこともあった。しかし、それ以上に一生仲良くしたいと思える友人が何人かできたりイギリスの文化や歴史を存分に学ぶことが出来たため大変満足している。
中間報告からの変化	コミュニケーション不足を補うために自分から話しにくい内容でも持ちかけるようにした。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	良かったことは友人からの誘いになるべく断らないこと。一緒にご飯を食べたり話をするので気まずいと思っていた人が実際はとても気の合う人だったことが分かった。反省しているのは、周りに遠慮をしすぎて中途半端な態度を取ってしまったことで逆に周りに迷惑をかけてしまったこと。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・グリフィス大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	英語教育専攻
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	中間報告をしたときに比べてライティングの成果がついたと実感しています。実際に学校のライティングの成績でも最後には今までで一番良い結果を出すことができました。担任からのフィードバックでもお褒めの言葉をいただきました。また、スピーキングにおいても中間報告の時と比べてより自然な会話をできるようになったと感じています。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ネイティブスピーカーでなくとも他国の人と日常的に英語で会話をすることが一番効果があったと感じます。私は多くのそういった友人たちに恵まれ、会話をする機会が多かったのですが、会話の中で自分がわからないフレーズや単語が出てきてもすぐに質問できるのでとても勉強になりました。もちろんネイティブスピーカーである教師や家族と会話をすることは勉強になるのですが、個人的に友人たちと過ごした時間が多かったのもこのように思いました。また、ライティングスキルの向上のため、毎日、日記を書き、時に担任に添削してもらうこともあり、これらの成果が最後の成績に現れたと思います。さらにホームステイ先では子供たちとゲームをしたり、宿題を教える中で自然な英語が身についたように感じます。ホームステイ家族と積極的に関わることが自分にとって効果があった勉強法でした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホストファミリーがとても親切な方で休みの度に様々な場所へ連れて行ってくださったり、学校では熱心な先生が多く日々の勉強は充実していました。さらにオーストラリアは移民が多い国ということもあり、友人を通じて英語だけでなく多文化を学ぶこともできました。
中間報告からの変化	中間報告から友人はさらに増え、英語で交流する機会も増えました。また、途中でホストファミリーと共に引っ越したので新しい場所から学校に通うまで慣れるのが大変でした。また、留学終盤ではクラスメイトも変わったので新しい雰囲気でも勉強しました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面ではホストファミリーのルールを尊重し、生活していました。そうすることでお互いに信頼を持つことができました。友人関係では他文化をお互いに認めながら、交流を深めていました。友人の中には自国の文化を強く主張する人もいましたので、日本人から珍らしい文化でも受け入れることでうまく関係が築けていたと思います。また、外国の方はフレンドリーという先入観がありましたが、先生や目上の人などへの対応の仕方には丁寧に配慮しました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・グリフィス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	渡航しての留学とオンライン留学（日本滞在）の混合				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	授業内で積極的に発言することが多くなった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ディベートやペアプレゼンテーションでは、クラスメートと積極的にコミュニケーションをとることを意識しながら計画的に準備をし、本番に挑んだ。また、授業内で分からないことがあったら、積極的にクラスメートや先生に聞きに行った。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	授業後や休暇など、友達とさまざまなところに出かけたから。
中間報告からの変化	日本人に関わらず友達がたくさんでき、コミュニケーションをとる機会が多くなったこともあり、受け身ではなく積極的に行動をすることが多くなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	寮生活において、ルームメイトの生活文化の違いからストレスを感じることもあったが、ルームメイトとコミュニケーションをとったことでお互いの文化の違いを受け入れることに繋がった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	2
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	ほとんどなかった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	NUFS 履修または休学等を選択すればよかったと感じる
その理由	ビザが下りるまでおよそ 1 か月間オンライン授業を受けていたが、現地学生と交流する時間がほとんどなく、授業においてもオンラインで受けている学生はコミュニケーションをとる時間が少なかったため現地にいる学生と差を感じた。
後輩へアドバイス	オンラインで現地にいる学生とコミュニケーションをする際、お互いにカメラをオンにして話すことで円滑なコミュニケーションをとることができると思います。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・グリフィス大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	国際日本
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	自身で疑問に思ったことを解決する力がついたと感じる。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	わからない単語があった時は、英英辞書を使うように心がけていた。また、文を作ったり実際に使うことに焦点をあてたりしていた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	学校に日本人が多く、クラスの割合が 8 割日本人だったことがあったため。
中間報告からの変化	自発的に同じ国籍の人と同じグループにならないようにお互い心掛けるようになっていた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人同士でも英語を話すように心がけていた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・サザンクロス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング、スピーキングの能力は初日に比べるとより身についたと思います。
目標達成度	おそく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	self-study を最初から最後まで続ける事ができました。スピーキングにおいてはとりあえず英語で話す事が何より重要だと思います。また exit test の為の勉強を何週間も前からしておけば心の余裕がもう少しあったのではないかと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	留学生のほとんどが日本人で、日本語のない環境に入るのが難しい時がありました。
中間報告からの変化	変わらず他国籍の人を見つけて話しかける努力はしたと思います。また中間報告の時点よりも友人と仲良くなれました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友達作りや先生に質問等、自分から積極的に行動をする事は新しい何かを得ることに繋がると実感しました。しかしまだ行動力足りなかったなと思う時もあり、そこが反省点です。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・サザンクロス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	特にスピーキング力が留学前と比べて身についたと感じた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	目標達成のために頑張ったことは、先生の発言でわからない単語があったら、すぐノートにメモをして授業終わりに調べたり、内容が理解できないところは先生に質問するように心がけた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	現地で友達にはできたが、クラスがアジア系の人で固められていたので、欧米の人とあまり関係を持つことができなかったところ。
中間報告からの変化	中間報告から自分の英語力に自信が持てるようになったので、自分から進んで声をかけることができた点
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面、友人関係について、とにかく自ら行動することが大切だと感じた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・セントラルクイーンズランド大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	オーストラリアに着いた際英語を話しかけられるとオドオドしていたが、後半は会話をするのにていこうがなくなった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	クラスメイトと沢山話すようにした。お互い英語が第一言語ではないため、完璧な英語ではなかったが、だからこそたくさん話すことができた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスメイトと休みの日出かけたりして楽しむことが出来た。
中間報告からの変化	途中でクラスが変わったこともあり、色々な国の人と友達になれた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	相槌をうつだけではなくちゃんと会話をするようにこころがけた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・セントラルクイーンズランド大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	会話がよりスムーズにできるようになり、自分の意見を迷いなく話せるようになった。 また、脳内で日本語から英語、またはその逆に変換することがあまり無くなった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ブリスベンの先生方は、分からない単語があれば類語や英語での言い換えで教えてくださったので、その方法は個人的にとっても頭に入りやすく、合っていると思った。 また、話している内容が分からない時は、曖昧にせずに必ず質問するようにした。これは、コロナの影響で 1 クラスの人数がとて少なかったので、実践できたことでもある。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	週末に友人と出かけたり、お互いの国の話について意見交換をしたり出来たため。
中間報告からの変化	キャンパスを移動したことによって、昼食を一緒に食べるようになった。 また、連絡をよくとるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	政治や宗教、少し変わった文化については話づらい内容だと思っていたが、実際は国によると思った。香港の友人は、香港の政治状況について率先して話してくれたり、何度質問しても快く説明してくれた。また宗教の話は、無神経でさえいなければ話をしてくれる人も多かった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・タスマニア大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語を話すのが怖くなくなったし、友達や先生が話している内容もしっかり理解できるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎朝のリスニングは欠かさなかったし、スピーキング力の向上のために自分から話しかけにいった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	いろんな国籍の人から多様な考え方や価値観を学べたから。自分のことを見つめ直す良いきっかけになった。
中間報告からの変化	以前よりも積極的にイベントに参加したり、外に出て交流する機会を増やすようになった。関わり合う友人も増え、いろんな考え方や英語の話し方に触れるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	部屋に籠ることなく、人が集まるキッチンに行くなど、英語に触れる時間を多く設けることができたことが良かった。また、早寝早起きを習慣化することができ、規則正しい生活を送ることができた。友人関係についても、様々な人と関わり合う中で、多様な考えに触れ、受け入れることができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・ニューカッスル大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	より実際に使う英語や難易度の高い英語を学べました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	初めて聞く英語などは復習するようにしました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本人を含めいろいろな国の友達ができ良い経験でした。
中間報告からの変化	より仲が深まりサポートしあえました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	文化の違いがあるので理解することが大切です。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	アカデミックな表現で長文を書けるようになった。話すスピードが依然と比べて速くなった。ネイティブの人たちに話しかけたり話を広げるのを以前よりためらわなくなった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	日本語圏以外のクラスメイトと積極的に話すようにした。学んだことを活かせるように、先生から出された課題には配られたプリント等を参考にしながら行った。会話や文を書く際に学んだことをアウトプットするように心がけた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	後半になると授業や環境にも慣れ、英語で話すことに対してためらう気持ちが少なくなり成長を感じることができたから。周りの人も親切で問題なく生活できた。
中間報告からの変化	他の国の友達と仲良くなった。ご飯を食べに行ったり、一緒に放課後話したりしていた。雪の時期になるとバスがとても不便だった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ホストファミリーが食事を作ってくれるときは手伝うか食後に食器を洗うなどをして、協力することを心掛けた。「英語だから」という理由で何かをためらってしまうときがあるのでその点は反省している。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語でのプレゼンテーション能力が向上した。ディスカッションで自分の意見を分かりやすく伝えられるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日英語で日記を書いた。日記を書くことで自分の英語力の成長が感じられたし、英文を作るスキルも身についた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスの外国人の人や、他県から来ている日本人とも仲良くなれて刺激的だったし良い経験になったから。
中間報告からの変化	ホストファミリーとの会話が多できるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ホストファミリーには積極的に話しかけるようにし、その際には文法など細かい部分は気にせず失敗を恐れずに話すようにした。そうすることで、ファミリーと楽しく会話することができ、ストレスを感じにくかった。 配慮した点は、ディスカッションの授業ではなるべく外国人と同じグループになるように座ったりした。 反省している点は、学校でクラスの人達と話している時に、日本人同士で日本語で喋ってしまったこと。外国人の人達からしたら良い気分にはならないのでもっと配慮すべきだった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング能力が向上した
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	できるだけ、日本人以外の沢山の他の国の人と話すように努めた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホストファミリーや他の国の人と仲良くなれたため。
中間報告からの変化	他の国の人と友達になれた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	できるだけ、日本語を使わないように努めた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・ケベック大学モントリオール校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	フランス語を話す時に緊張することが減ってきた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	新しく覚えたことはすぐに口に出してみる。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	自分と同じレベルのフランス語学習者が多いため、お互い理解し合えて友達が作りやすかった。
中間報告からの変化	中間報告の時は話してなかった方も話すようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	相手の言っていることを分かったふりしないで、分からない時は分からないって言うと、意外と会話が広がったりしたので、分からない時ははっきり分からないって言った方が良いなと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セネカカレッジ				
留学制度	TESSIV	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	オンライン留学（日本滞在）のみ				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	自分にあった勉強方法がわかった
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	期末の試験が成績の 25%、課題の方は 75%だったので課題にしっかり取り組んだ。はじめてのことが多かったため、困ったときは直ぐに先生とクラスメートに相談をした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	オンライン留学で友達作りの不安もありましたが、グループでやるが多かったので仲が良くなって色々話せる友達ができてよかったと思います。
中間報告からの変化	特にない
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	オンライン留学だったので生活面で変わったことは、授業の時間帯的に平日は夜活動することが多くなりました。休日は昼のアルバイトがあって、平日と休日の生活リズムが合わないときもありましたけど直ぐに慣れました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	5
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	十分あった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	オンライン留学をして良かったと感じる
その理由	オンデマンドの授業もあって自分のペースでできる。日本にいても英語で授業を受け、毎日英語と触れ合うことができる。
後輩へアドバイス	オンライン留学であっても、人と人との関係をつくることは非常に重要だと感じました。オンラインで英語で友達をつくるのは最初は難しく、最初は授業中しか人とつながる機会がありませんでした。グループとペアでやるが多かったので、そういう時は積極的にはなして、英語の練習にもできると思います。授業中に友達を作れば、授業で把握しきれなかったことを相談できます。sns のアカウントを交換することで、お互いにコミュニケーションをとることで、授業外でも英語を練習する機会ができます。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・ユーコン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	授業内での会話
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日英語のポッドキャストを聴く、単語を覚える、授業で出てきた知らない単語や表現を使ってみること

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	大人数の友達ができただけではないが、一緒に出かけたり、ご飯を食べたり、会話しながら楽しめた。
中間報告からの変化	12月に入ってから、ホワイトホースでオーロラを見ることができる機会が増えた。また、スケートやクロスカントリーなど冬のアクティビティをするようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	初めの1ヶ月くらいはまだアクティブに行くことができない自分がいたので、最初から怖がらずに寮の友人に話しかけたり、助けを求めたりすればよかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力が圧倒的に上がった
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	Ted Talk を沢山聴いたり、話す練習がしなかった為イベントに積極的に参加して友達を増やして英語を話す機会をできるだけ沢山作るように努力した。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	沢山現地の友達ができから。
中間報告からの変化	より英語も理解できるようになった為友達が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人が思っていたよりも居た為、韓国人の友達と出来るだけ一緒にいるようにした。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	プレゼンテーションや現地の友達と会話するときなど何か話す場面でより自身を持って英語を使えるようになったと感じます。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ランゲージパートナーというプログラムに参加していたので、学習面で不安なことや分からないこと、課題で相談したいことなどあったときにはサポートしてもらっていました。うまくコミュニケーションを取りながら英語の勉強にもなったので、自分から積極的に疑問に思ったことは先生でも、現地の友達でも聞きに行ったら良かったなと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学期間中時間が進むにつれて友達も増え、一緒に過ごす時間が多くなっていったので、4ヶ月という短い時間だったからこそより充実した時間を過ごせたなと思います。
中間報告からの変化	最後の1,2ヶ月でより仲良くなった友人も増えたり、様々なイベントもあつたりしたので、様々な交友関係を持つことができました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ホストファミリーにはなかなか言えないことや、日本人の友達だから話せること、逆に現地の友達だから話せることなどいろいろ経験することができました。 また、楽しく過ごせたのは良かったですが、時々夜遅くなるのには注意したかったなと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	スピーキングに関しては未だに困難に直面する場面もあるが、渡航時と帰国時の米 custom を通過するときに向上を大きく感じられた。 授業内容は録音を補助程度になるまでに理解できるようになり、耳がよくなったことを実感した。 ライティングにおいても高い評価をもらえるまでに成長をした。 まだ正式な成績ではないものの、すべての単位を何とか修得し、うち一つは A-の成績をとることができた
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	レポートを作成するにあたり、たくさんの文献を閲覧し読む機会を設けたうえで、現地でできた友人に添削をお願いしてもらうことで質の高いものを作り上げることができた。 現地でできた友人が日本語を勉強している子であったため、お互いに教えあうことができ、特に難しかった History や Indigenous Studies のサポート得ることができた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	中間報告作成時には悩んでいた交友関係も狭く深いものを築くことにした結果、よく遊びお互いに助け合える関係を築くことができ、日本人相手でも同じく学部授業をとる人たちとなかよくすることができたため。 学外ではホストファミリーが Banff に連れていってくれたり、学校のプログラムで Waterton, 授業の一環として Writing-on stone などに行くことができ、カナダの自然や歴史を体験できる十分な機会を得ることができたため。
中間報告からの変化	交友関係での悩みを払拭することができ、できた友人やホストファミリーと会話をつむことでジョークを言えるようにまで成長した。 冬が深くなるにつれ極寒と雪の影響で外出できる機会は減ってしまった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	無理だと思った人たちとの関係の構築は無理だと割り切って次に行く、というのが結果として良い関係を見つけることができ、執着しないことがストレスの軽減につながった。 身体的特徴を褒めることは、その人を褒めることにならず、むしろ侮辱の意味として取られる場合がある為、人を褒めるときには服装やメイクなどを褒めるように心がけていた

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力、スピーキング力
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	昼食後に時間があれば図書館で勉強をするようにしていた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本人だけでなく他の国の友達が出来たから。
中間報告からの変化	ルームメイトとよりコミュニケーションをとるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ルームメイトとコミュニケーションを取る際に、少し自分とは考え方が違ってもいったん認めようとした点。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	なにより英語を話す度胸が付いたと感じる。留学初期の頃は、自分が尋ねたものとは違う回答が相手から返ってくるが多かったものの何も言い返せずにただただ聞いているだけだった。しかし、今の自分はそういう状況に直面しても言葉を変えて相手に伝えることが出来る。また、そういった問題もあまりおこらなくなった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	半期の間に各授業につき 7 回ほどあったテストの復習は怠らずに行った。それでも理解していないところは次の日先生に教えてもらっていた。文章問題の選択肢を選ぶもの等、間違っていたとしてもなぜこれを選んだのかという理由を話したりしてとにかく先生と話す機会は非常に多かったと感じている。 また、日本語が通じない友だちと過ごすのがいいと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	クラスのほとんどが日本人だったから。
中間報告からの変化	自分の英語のスキル上達に伴い、外国人の友達が増えた点。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人の友だちと固まらずに、できるだけ外国人の友達と過ごす

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	スウェーデン・カールスタッド大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニングと、スピーキングについてはまだまだだが中間報告時より自分の意見を話せるようになってきたと感じている。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業の理解度をあげるために、しっかり予習すること。自分なりに関連する記事を調べたり動画をみたりすること。反省点は授業であまり発言できなかったこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	寮には現地の学生と留学生どちらも住んでいて、授業が違ってほぼ毎日一緒にご飯を食べたり図書館で勉強したりしてとても充実していた。
中間報告からの変化	留学当初は友人は留学生がほとんどだったが、現地の学生とも親しくなれてよりスウェーデンについて知れたこと。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学生だけでなく現地の学生とも仲良くなれたことが、スウェーデンについてもっと知れて良かった。授業や何も予定がない日でもなるべく部屋に籠らず友人に会うようにした。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	スウェーデン・ダーラナ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	英語のリスニング能力が上がった。ヨーロッパやスウェーデンに対する捉え方が多様化した。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	あまり英語を勉強する道具を持っていかなかったため、現地で勉強するのに困ってしまった。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	日本人の仲間たちとはとても有意義な時間を過ごすことができた。しかし大学として交流会などのイベントは皆無なので自分から行動しなければ友達が作りづらい環境であった。
中間報告からの変化	クリスマス期間が1ヶ月あったが、ヨーロッパからの留学生はほとんど帰国してしまっていた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	もう少し積極的に話しかけに行くべきであった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	少しあった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	下調べは入念に行ってください。英語は渡航前に完璧にしておくべきです。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	チェコ・ブラデツークラロヴァー大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	英語教育専攻
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	バスに乗っている時や買い物をしている時、チェコ人の会話の中に、チェコ語の授業で習った単語を見つけられるようになった！
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	日課である英語日記をつける時、日付と曜日をチェコ語で記載するようにした。繰り返し毎日目にすることで、無理に暗記したりせず自然と覚えることができた。 ただ、チェコ人と交流する機会はあったが、なかなか現地の友達を作れなかった点は反省している。勇気を持って歩み寄り、言語の壁を乗り越えることが大切だと感じた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	毎日なんらかのトラブルが発生し、分からないこと、困ったこと、悩んだこと、嫌になったことなど、数え切れないほどあったが、ルームメイトと相談して協力し合い、一つ一つ乗り越えて今日を迎えられたことに、大きな達成感を感じるから。また、今回の留学での個人的な目標を、しっかりやり遂げることが出来たから
中間報告からの変化	台湾人のルームメイトの紹介で、多くの台湾人留学生と仲良くなるようになった。 週末は相変わらず、課題に取り組んだり友達とチェコ巡りをしたりして過ごしていたが、11 月末からは、就職活動のため日本時間に合わせて早朝に起床する日々が続いた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	良かった点：早起きすることで自分の時間をしっかりと確保し、日中や週末はルームメイトや友人と一緒に過ごすなど、メリハリのある生活ができたこと 配慮した点：どうしてもストレスを感じやすい環境の中、常に相手の立場に立ち、プラスの面にも着目し、自文化中心主義者にならないよう相互理解に努めた点 反省している点：やはり、チェコに精通している友人やアジア圏外の友人がなかなか作れなかったこと。寮のフロアが出身地域別に分けられていたり、地元の生徒と一緒に授業が受けられないことで、友人関係の輪を広げるのが大変難しかった…

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	ニュージーランド・ワイカト大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	初対面の少し癖のある発音や言葉遣いをする人とも、英語で会話が成立できて言っていることが分かるようになりました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	目先の会話表現・授業の成績の上昇のためだけに勉強するのではなく、より大きな・難しい目標を突破するためにボキャブラリーを増やす勉強を合間に続けられた事

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地の日本人の友達はもちろん、色々な国の友達と友達になって、仲良くなれたから
中間報告からの変化	中間の時よりも深い話を現地の友達と出来るようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	あんまり話したことがない人でも、積極的に自分から話始めたことで多くの友達ができたと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・アンジェ西部カトリック大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	ライティングの授業で同じ単語だけではなく多くの単語が使えるようになったことです。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ホストファミリーと一緒にテレビを見て、わからないことなどを聞いて教えてもらっていました。会話が増え、リスニングの勉強にもなりました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさんの人と話して、一緒に出かけたり、友達の家を招待してもらったりしました。
中間報告からの変化	特にありません。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	いろいろな人にたくさん話しかけたことです。朝学校に行ったら全員に挨拶をしていました。みんな優しいので全員が笑顔で返してくれます。comment ça va? と聞いてくれるのでそこから週末のこととか勉強のこの話をみんなでしていました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・ジャンムランリオン第 3 大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	調べずともわかる単語が増えてきた。先生のフランス語が聞き取りやすく感じた。
目標達成度	おそく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	フランス文化と文法の勉強は友達と協力して問題を出し合うなどして取り組んだら覚えやすかった。学部の授業は普段の出席確認や宿題がない分、期末テスト 1 回で成績が決まってしまうので直前だけでなくコツコツと勉強しておくべきだった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本語学科の学生と親しくなり、話す機会が増えた。休日にも友人と過ごす時間が多く、観光もたくさんできた。
中間報告からの変化	フランス人の友人と出かけたり話す機会が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	なるべく家にこもることのないよう、休日にも友人と出かけたり余裕がある時は旅行に行ったりした。街で店員さんや他の人に声をかけられた時に一言で返さず、少し会話をするようにした。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・ジャンムランリオン第 3 大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	フランス語のスピーキングが本当に伸びた
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	一人での時は日本語の動画を全く見なかった。フランス人の友達とのフランス語の会話練習、仮に会話に参加できなくても少しでも理解しようと耳を傾けていた

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	初回、中間時とは 180 度違った友人関係を持てた。一か国目のカリフォルニア留学時とは違い、多くのコネクションを持てたというわけではないが、信頼できる、本当の親友を持つことができた。
中間報告からの変化	友達の数も断然増え、友情も物凄く強まった
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	英語への自信、熱意を少し無くしてしまい、学校でアメリカ人、イギリス人などの英語のネイティブスピーカーと話すのに少し消極的であったと感じている。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	日本ではあまり使用しなかった表現・文法を使用するようになった
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	個人的には、「実際にしようすること」が一番効果があったと感じる。授業内で習った表現を授業内・友人同士で積極的に使用し、使えるフランス語にした。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	中間報告とあまり変わらないため
中間報告からの変化	特にない
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	良かったと思うことは、相手の文化を理解しつつも、自身の意見もはっきりと伝えること。 反省している点は、2・3 度体調を崩してしまったことがあったため、体調管理により気をつければよかったと感じている。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあったと感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズジャンジョレス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	中間報告ではディスカッションにおいて意見を言えなくなってしまうことを自身の課題としてあげました。それ以降授業でディスカッションを行うことはあまりありませんでしたが、意見を求められた際に積極性を持って話すことができるようになりました。それまでは自分の意見を言うことや分からないことを分からないと言えないことが多かったのが、段々と伝えられるようになったこと、また分からない場合は質問で返すなど、フランス語での会話をつなげられるようになりました。以前に比べると特にスピーキングにおいて、キャッチボールが長く続けられるようになりました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	効果があった勉強法は次の授業の予習を行うことです。特に長文読解の授業などでは知らない単語が多くあるため、事前に資料に目を通すことが重要でした。またその単語の文化的背景も同時に知ることがあるので、授業中急に日本ではどうかなど意見を聞かれた際に答えやすくなりました。反省している点は、分からないことを持ち帰って調べるのではなく、友達や先生にフランス語で質問した方が授業外でもよりフランス語を使用することができたのではないかと、という点です。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学中の生活は学びの多い有意義なものでした。私が通っていた大学には日本語学科があったため日本語を学んでいるフランス人と仲良くなる事も多かったです。頻繁に日本の文化や慣習について質問される事があり、それをきっかけに日本という国について新しい発見をする事もありました。フランスに留学しながら日本を知るという経験は非常に興味深かったです。
中間報告からの変化	それまでより友人関係が深まったことで色々な紹介を受け、異なるフランス都市にも SNS などを通して友達を作ることが多くなりました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	私が個人的に気をつけていたことは、日本人・自分であり続けることです。日本とフランスでは文化が非常に異なるため、日本で大切にしてきた生活スタイルや友人関係の深め方などがうまく機能しない時もありました。ですがその際にフランス人のように振る舞うのではなく、なるべくいつも通りの日本人の自分として振る舞うようにしました。それが原因でフランス人の友人を困惑させてしまった事もありますが、大抵は説明をすれば理解してもらえました。フランスの文化と日本の文化を両立させて配慮することは少し難しかったですが、異文化理解をする大切なきっかけだったため、心がけていて良かったと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス領ポリネシア・フランス領ポリネシア大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	ニュアンスの違いや、類義語の小さな違いがわかるようになった
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業を録音し、現地の友達のノートを繰り返し確認し理解に努めた

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地で素敵な友人に出会えたことで自分の好きなことをやらせてもらえたこと
中間報告からの変化	英語しか話せない留学生とフランス語しか話したくない留学生との間でどうしても関係性が良くなってしまっていたこと。そこで、はじめは全員で出かけていたのが最後の方はグループがわかれてしまっていたこと
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	精神的に疲れてしまっている留学生のメンタル面を支えることが出来たことは良かったと思っています。 反省している点は注意力や疑うことをしなかったことです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	期末試験ではプレゼンテーション課題が多くあったため、個人のプレゼンテーション作成はもちろん、グループで行う課題では話し合いを通して自分の意見を積極的に言ったり、自分の役割を果たすためのデータ集め、最後の発表までこなすことができた。
目標達成度	おそく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	英語を母国語としていない学生の英語など、多様な英語に触れ慣れることの重要性を感じるとともに話す機会を増やす努力をした。日常会話で使う英語と、授業ででてるアカデミックな単語はやはり違うので、それぞれ目的にあった勉強が必要だと感じた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地の学生、留学生問わずとても優しく接してくれたから。ルームメイトともトラブルなく過ごせたから。
中間報告からの変化	留学開始 1 か月目はどのように友達を作るべきかまだ緊張していたが、2 が月目からは同じクラスの友達や、グループ課題を通して仲良くなることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友達作ることに対しては自分から積極的に行くしかないと思った。留学生のイベントやバディ制度を利用するなど自分から動いていくことが重要だと感じた。（アジアならではの特徴ともいえるが、見た目がアジア人のため黙っていると現地学生（韓国人）だと思われ留学生にも声を気軽にかけてもらえないのではないかと感じる時もあったため）

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	まったく日本語が話せない台湾人の友達を作り、スピーキングを鍛えた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	クラスメイトはほとんど日本人だったので、クラスメイト達との会話では日本語を使ってしまうのでもう少し会話の練習ができればよかった。授業とクラスメイトのレベルが高いので置いて行かれないように予習なども行っていた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	国籍問わず沢山の友達をつくり、ほぼ毎日のようにみんなでご飯を食べに行ったりいろいろな場所に出かけたりとても充実した生活を送れた。生活面でも助け合うことができた。
中間報告からの変化	クラスメイトとより仲が深まり、授業や生活面でも助け合いができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学生向けのイベント、華語中心のイベントに参加したことで沢山のひとと仲良くなれたので参加してよかったと思う

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	台湾人が使うような自然な中国語を活用できるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	友人と話をしていて分からない単語があったら、すぐに聞いて覚えるようにした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさんの友人と過ごして充実した日々を送ることができたから。
中間報告からの変化	色々なイベントに参加するより、仲良くなった友人と一緒に行動するようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本語学科のチューターの子がいたが、最後に時間がくれなくてお礼を言い逃してしまった。帰国間際は特に忙しくなるのでスケジュール管理をして過ごした方が良い。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	発言をすることに対して抵抗がなくなった。中国語で思ったことがスラスラ出てくるようになった。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日台湾人の友人とメッセージのやり取りや直接会って話したりして中国語を積極的に使う努力をした。宿題で作文やエッセイなどが出た際には完成度の高いものになるように努めた。帰国後に期末テストの代わりとして受けた Tocfl 高階級の模擬テストでは満点を取ることができた。留学前には難しいと感じていたリスニングがリラックスした状態ですべて聞き取ることができたのだが、話すときに正確な発音でスピード感を持って話せるようにたくさん練習したからだと思った。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	台湾人の学生とただご飯に行くだけでなく、旅行に行ったり深い話をできるほど信頼関係を築くことができ、中国語を勉強ではなく、言いたいことを伝えるためのツールとして認識した上で使うことができるようになったから。
中間報告からの変化	自分から行動できるようになったのと、中国語で冗談を言えるようになり、「台湾人と外国人」の関係から友人の関係になれたことが嬉しい変化だった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	常に受け身であると、相手が自分に相当興味が無いと関係が続かない。言語に自信がなくても、分からないことはすぐ聞いたり、自分から遊びに誘って関係を広がっていったのが良かった。また、大人数で話すときは途中で話す相手を変えていって気まずい相手ができないように配慮した。そのお陰で人見知りもまったくせず、むしろ初めての相手と話すことが楽しくなった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	台湾人が話す中国語が 8 割くらいは聞き取れるようになった。英語や日本語を使わなくてもコミュニケーションが取れるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日中国語で日記をつけた。日常生活で目にした単語や台湾の人が使う自分の知らないフレーズはスマホでメモしておき、帰ってから調べたりノートにまとめた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	宿舍内でのトラブル（騒音や買ったものがなくなるなど）があった。ルームメイトの希望を出せるのはありがたかった。
中間報告からの変化	1 月からはヨーロッパの留学生が長期休みでいなくなったため、ほぼ日本人しかいなかった。宿舍の移動がありルームメイトも変わった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分の持ち物は自分でしっかり管理するよう意識した。日本人がとにかく多く日本人でコミュニティを作っていた。クラブ活動や大学主催のイベントにもっと参加しておけばよかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	積極的に会話できるようになった。 通訳をする機会があり、そこで力を発揮できた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業中に先生が話していることをシャドーイングした。 大学のコミュニティに積極的に参加するべきだった。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	留学先で多くの友人ができ、交流を深めることができたが、同じ外大生達の人間関係が少し面倒だった。
中間報告からの変化	以前よりもグローバルな友人関係を築けた。 外大生同士の人間関係がさらに面倒になった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学先でできた友人とずっと遊ぶ機会を作れたかった。 就活との両立ができなかった

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	中間報告時は相手の話を聞くことで精いっぱいだったが、自分から話しかけたり会話を広げることが出来るようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	先生や友人との雑談中に知らない言葉が出てきたらすぐ意味を聞いたり調べたりするようにしたことが効果があつたと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	現地の友人だけでなく他の大学から来た日本人留学生の友人もできたが、あまり一緒に出掛けることが出来なかったため。
中間報告からの変化	友人からの誘いにはほとんど乗るようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	私が連絡を返すのが遅いので、もっと頻繁に連絡を取れていればたくさん遊びに行けたかもしれないと反省している。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	渡航しての留学とオンライン留学（日本滞在）の混合				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	分からない単語を他の言葉を用い表現する力が身に付いた。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学校の中国語学習や学部授業の課題、就活の両立で精一杯になり、日本から持参した中国語検定のテキスト学習の時間が十分に取れなかった。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	語学クラスのクラスメイトがベトナム人一人を除く全員が日本人であり、日本でのクラス環境とほとんど変わりなかった。クラス分けテストをしたがレベル分けが不十分だと感じた。
中間報告からの変化	中間報告以降、新たに台湾人や他の国の留学生と関わる機会もなく、変化なし。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人と関りを最小限にし、宿泊を伴う旅行も台湾人の友達と行くことで、中国語を話す聞く時間をより長く設けた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	2
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	ほとんどなかった
教科書購入の必要/金額	TWD208
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	NUFS 履修または休学等を選択すればよかったと感じる
その理由	オンラインでの期間は数週間でしたが、やはり対面メインでの授業であり、オンライン参加への配慮が行き届いていない気がした。
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・銘伝大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	台湾人の友人とも大きな問題なく会話をする事ができたので、スピーキング及びリスニング能力が向上したと思います。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	中国語で会話する友人とたくさん出かけることが一番効果があったと思います。台湾人の友人でも英語で会話するときもあったので、フルで中国語を使う子と出かけることが効果的だったと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさんの出会いがあり、世界中に友達ができました。中国語能力は渡航前→中間報告までも伸びたと思いますが、中間報告→帰国前のほうがより話す機会が多かったような気がします。その点について、満足です。
中間報告からの変化	台湾人の友人は秋学期より冬学期のほうが増えたので、その点が大きな変化だったと思います。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	同じアジアといえどやはり文化の違いを感じる部分もあり、ルームメイトは日本人以外もいたので、お互いの生活環境への配慮は気をつけました。お互い譲り合う部分は譲りつつ、我慢できないようなら伝える、くらいの気持ちでいました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	中国・上海外国語大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	渡航しての留学とオンライン留学（日本滞在）の混合				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	作文や討論を通して、ライティング力やスピーキング力が鍛えられた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	苦手だったライティングとリーディングを中心に勉強しました。定期的に作文を書き、担当教師に添削してもらうことで、少しずつ語彙力を高めた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	今後も付き合っていきたい友達ができ、生活も不便なく快適に過ごすことが出来たため。
中間報告からの変化	特に大きな変化はなく、快適に過ごすことが出来た。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学生同士で交流をする機会があったので、そういったイベントに積極的に参加して良かった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	4
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	少しあった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	オンライン留学をして良かったと感じる
その理由	対面授業ができない時にもオンラインを通してハイレベルの授業を受けることが出来たため。
後輩へアドバイス	日本でオンライン授業に参加する時は、時差さえ気をつければそのほかは特にありません。現地で対面授業に参加するときは安定した通信環境が確保できるようにすると良いと思います。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	中国・天津外国語大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	オンライン留学（日本滞在）のみ				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	聞き取る力がついた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	自分の回答でどこを直されたのが復習して、先生の模範解答を活用するようにした。

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	オンラインであったため、クラスメイトとかかわることができなかった。
中間報告からの変化	特になし。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	特になし。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	3
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	ほとんどなかった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	オンライン留学をして良かったと感じる
その理由	実際に渡航することができない状況でネイティブの先生に教えてもらうことができたのはとてもよかった。
後輩へアドバイス	たくさんの外国人がいる中で、性格や価値観も違うため、授業内で発言することが難しいと思うが、ためらわずに積極的に授業に参加するべき。